

各協会理事長 殿
各クラブ会長 殿

SAK22 教第 01 号
平成 22 年 8 月 7 日
(財) 神奈川県スキー連盟
専務理事 上田英之
教育本部長 木村徳善

1. ステージⅡ・準指導員理論、実技検定会分離開催についてのご連絡
2. ステージⅠ・認定指導員に関する PR のお願い

残暑の候、貴団体におかれましてはますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。
平素は(財)神奈川県スキー連盟に対し格別のご厚誼にあずかり、厚く御礼申し上げます。

さて、題記の件、[ステージⅡ・準指導員理論、実技検定会分離開催についてのご連絡]、[ステージⅠ・認定指導員に関する PR のお願い]について教育本部より依頼文書を発行致しました。

シーズン前で事業計画の準備に余念がないことと思いますが、協会、クラブ関係者にご理解とご協力を賜りたくお願いいたします。

1. ステージⅡ・準指導員理論、実技検定会分離開催についてのご連絡

昨年の SAJ 検定制度の改訂により、準指導員の検定種目が 7 種目に減りました。昨年は従来の金、土、日の 3 日間で検定会を実施しましたが、待ち時間が多くなり、また、受検者からの要望もあり、開催期間を 2 日間に短縮することを検討致しました。検討の結果、2 日間開催の場合、理論検定は時間的に困難なため別日程で開催することになりました。以下に今年度の検定会の日程について連絡致します。混乱を防ぐ為、今年度の受検者、関係者に周知徹底をお願いいたします。

〈理論検定会開催〉

a) 会期：2010 年 11 月 13 日(土) b) 会場：川崎市教育文化会館

〈実技検定会開催〉

a) 会期：2011 年 3 月 5 日(土)～6(日) b) 会場：長野県車山高原スキー場

2. ステージⅠ・認定指導員に関する PR のお願い

昨年の SAJ の改訂において指導者制度/検定制度に[認定スキー・スノーボード指導員]制度が新設されました。SAK としましては昨年、この新制度に取り組み、スキー、スノーボード併せて 28 名の指導者が誕生しております。認定指導員は地域の活性化、底辺の拡大やスキー、スノーボード人口の底上げに繋がるものと考えています。現在、各協会、クラブ内には指導員の資格を取得されていない方々がジュニアスキー教室等で指導されていると聞いています。こういう方々には是非、認定指導員等を取得して頂き、安全で楽しい指導をお願いしたいと考えております。

地域の活性化、底辺の拡大の為、このような制度を活用し、安全性を理解した指導者を増やすことで、参加者へのサービス向上にも繋がるものと信じています。教育本部としましては昨年以上に積極的に取組んで参りますので協会、クラブ内で認定指導員受検への PR をお願い致します。

〈認定指導員の役割〉

- ・認定指導員は地域・クラブ等においてボランティア指導者として、また、公認スキー学校の非常勤講師として指導活動に当たります。
- ・レベルに応じた指導、主に導入技術、基本技術の指導活動にあたります。具体的には初歩の対象者を安全に導くことができる指導力を必要とします。

〈認定指導員受検資格〉

- ・本年度の SAJ 登録会員であること。 ・SAJ 級別テスト 2 級以上であること。
- ・男女とも、受検する年度の 4 月 1 日現在 18 歳以上の者。

3. 1、2 項の詳細について

養成講習会、検定会開催等の詳細はツール(手続要領)で確認をお願いいたします。

担当 教育本部理事 岡田 (県連事務局 Tel:045-311-8907)